

高圧ホースのインド生産拠点「TIH」のニムラナ工場で開所式 ～インドで日系初の一貫製造体制を構築～

住友理工株式会社（本社：名古屋市中村区、代表取締役 社長兼 COO：松井徹）は、インドに設立した産業用ホース事業の製造・販売子会社、Tokai Imperial Hydraulics India Pvt. Ltd.（略称：TIH）のニムラナ工場で開所式を執り行いましたので、お知らせいたします。ニムラナ工場は、インドでは日系初の一貫製造拠点となり、これで同国での一貫製造体制が整いました。



門出を祝う社長兼 COO 松井（中央）ら



TIH 外観

当社グループは2005年にインドに進出。現在、TIHを含め3社4拠点で自動車用品のほか、産業用の高圧ホース製品を生産・供給しています。TIHは、当社グループの建設機械向け高圧ホースの生産拠点として2011年9月に設立され、2014年より先行してカルナタカ州でアセンブリー（組み立て）製品の生産・販売をスタート。この間、ラジャスタン州のニムラナ工場ではホース単体の生産を行う準備を進め、2015年8月に量産を開始、当該ホースを用いた高圧ホースアセンブリー製品を広くインド国内に供給しています。

同12月初旬に現地で行った開所式には、在インド日本国大使館、JETRO（日本貿易振興機構）、インド政府関係者や取引先関係者ら約70名が出席。社長兼 COO 松井徹は「インドでは日系初となる高圧ホース製品の一貫製造会社として、高品質の製品をお客様にお届けし、地域社会の繁栄とインドのさらなる発展に貢献していきたい」とあいさつしました。

当社グループは、今後大きな成長が期待できるインドでの事業展開を加速させ、インフラ分野を中心に事業のさらなる発展に努めてまいります。

<TIHの概要>

名称 : Tokai Imperial Hydraulics India Pvt. Ltd.
所在地 : SP2 93-95, Japanese Zone, Majrakath, Neemrana, Alwar, Rajasthan, India
事業内容 : 土木・建設機械向け高圧ホースおよび関連製品の製造・販売
設立 : 2011年9月
資本金 : 1,579百万ルピー
出資比率 : 住友理工株式会社 82.9%、Imperial Auto Industries Ltd. 17.1%
代表者 : Managing Director 酒井 洋和
従業員数 : 82人(2015年11月末現在)
工場面積 : (ニムラナ工場)敷地 約60,000 m²、建屋 約12,000 m²
投資額 : 約27億円
売上高 : 約37億円(2020年度計画)



以上